

お寺さん情報

第八十番札所 白牛山先手院 国分寺	データ 087-874-0033 香川県綾歌郡国分寺町国分2065 宿坊/なし	Map I4	
第八十一番札所 綾松山洞林院 白峯寺	データ 0877-47-0305 香川県坂出市青海町2635 宿坊/あり	Map I3	
第八十二番札所 青峰山先手院 根香寺	データ 087-881-3329 香川県高松市中山町1506 宿坊/なし	Map J3	
第八十三番札所 神毫山大宝院 一宮寺	データ 087-885-2301 香川県高松市一宮町607 宿坊/なし	Map L5	
第八十四番札所 南面山千光院 屋島寺	データ 087-841-9418 香川県高松市屋島東町1808 宿坊/なし	Map N2	
第八十五番札所 五剣山観自在院 八栗寺	データ 087-845-9603 香川県木田郡牟礼町牟礼3416 宿坊/なし	Map P2	

四国にある4つの国分寺の内最後に訪れる寺です。山門をくぐって長い松並木の参道を歩くと両脇に88ヶ所霊場本尊の石仏が並び、堀にかかった橋を渡ると国の重要文化財にも指定されている入母屋造り五間四面の本堂が建っています。

香川県の観光地でもある五色台の5峰の中のひとつ白峰にある。弘仁6年に弘法大師が宝珠を埋め、閼伽井を掘ったのが始まりとされ、崇徳上皇の御陵があることでも有名。他にも国の重要文化財に指定されている二基の十三重石塔などがあります。

巡行中の弘法大師が、この地を訪れて五色台の中の主峰、青峰五大明王を祀り華蔵院と称しました。また智証大師が、香木で千手観音像を刻んで千手院を創建し、この二院を総称して根香寺と号したと伝えられています。

義淵僧上によって創建され、その頃は大宝寺と号して法相宗に属していました。その後諸国に一宮が建てられたとき、田村神社が讃岐一の宮として建立され、一宮寺と改められます。その後、神仏が分離され独立寺院となりました。

屋島といえば源平の古戦場でもあり今では有名な観光地としてもにぎわっていますが、弘仁6年に弘法大師は嵯峨天皇の勅願により北嶺にあった伽藍を南嶺に移し、十一面観音菩薩像を刻んで本尊とし第84番の霊場に定められました。本堂は、重要文化財です。

天長6年に弘法大師が入唐前、この地に堂宇を建て自刻の聖観音像を本尊として安置したのが始まりと言われています。その時に八個の焼栗を境内に埋めると、焼栗は見事に芽を吹いていたことから八栗寺と呼ばれるようになりました。